

西上小だより

学校教育目標

- 明るく元気な子
- よく考える子
- 仲良くがんばる子

平成29年5月30日(火)
士幌町立西上音更小学校
校長 川上 裕明

もうすぐ運動会

昨日は久しぶりの好天の下、入場行進やリレー、リズムなどのびのび練習しました。週間天気予報を見ると、土曜日は少々怪しいようですが、みんなの元気で雨なんか吹き飛ばしてしましましょう！



6月3日(土)運動会は、午前9時30分開会です。保護者の皆様や地区青年の皆様には大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。また、児童の競技以外に「一般」「祖父母」「幼児・他校・卒業生」などもあります。豪華賞品(!)も用意しておりますので、ご家族の皆様、地区の皆様のご来場・ご参加をお待ちしております。

◇◇校長室から◇◇

「待つ」こと(2)

～前回からつづく～

テストの結果、3分の2の子はマシュマロを食べ、あの子は食べずに待っていました。

この実験結果と研究から、ミッシェルはこう考えました。「4歳児の『食べる』『食べない』の決断は、その人間の性質として将来に引き継がれていくのではないか。」

テストから18年後、その子たちが22歳になったときに追跡調査が行われました。すると、次のような相関が見られたのです。

- ・マシュマロを食べた子より食べなかった子の方が、大人になってから生活習慣病や薬物依存など生活面の問題傾向がとても少ない。
- ・マシュマロを食べなかった子の方が、全米大学適性試験の成績が圧倒的に良い。

あの子がマシュマロを食べずに我慢していた子、実験者が戻るまで目を閉じて他のことを考えたりおもちゃで気を紛らわせるなど工夫して過ごしていた子を思いながら、ミッシェルはこうも言っています。「何かを我慢する経験から、人は『注意を戦略的に配置する』ことを学ぶ。将来にわたって自制心と忍耐の心を持って計画的に努力するこの性質を身につけるには、何年も地道な練習をするしかない。幼いうちから日常的に『待つ』場面を作り習慣化させることにより、生涯得るものは大きい。」

今、時代はどんどん豊かに便利になり、いろんなモノが以前より簡単に手に入るようになりました。「待つ」「我慢する」必要性も、以前より少なくなってきたように思います。

しかし、西上音更小学校の児童が「待つ」場面を先生から与えられ、自分で工夫して授業時間を過ごしている姿は、とても頼もしく思えました。



英語を学ぶ・英語で学ぶ

5月18日（木）高学年は、□□先生の外国語活動の時間に、新田小学校の児童・担任の先生・土幌町教育委員会の□□□□先生をお招きしました。

高学年「外国語集合学習」では、年に9回、西上音更小学校と新田小学校の児童が一緒に教室で英語の勉強をします。



2校の高学年授業に続いて、西上小1～4年生と□□□□先生&担任の先生の授業。



言語を学ぶとき、その言語を学ぶ「必然性」の強さが肝心です。外国に住んでしまうと「必然性」「必要性」がかなり高まりますが、それだけではありません。

教室で輝く児童の顔は、「ノリノリで英語で表現すると、アメリカ人の先生に通じるんだ」「言葉や文化を知ると、新しい世界が開けそう」「がんばったら担任の先生がほめてくれた」など、授業にいろんな「必然性」が仕組まれていたのがわかります。

6月の予定

1日	木	地区環境整備
2日	金	運動会前日準備
3日	土	運動会
4日	日	
5日	月	振替休業日
6日	火	巡回外国語
7日	水	研修会議
8日	木	朝会 歯科検診
9日	金	登校指導 3・5年知能検査
10日	土	地区研修会・懇親会
11日	日	
12日	月	
13日	火	児童会
14日	水	職員会議
15日	木	大地くんと学ぼう
16日	金	西部2校集合学習
17日	土	
18日	日	川西保育所運動会
19日	月	
20日	火	クラブ
21日	水	外国語集合学習 研修会議
22日	木	
23日	金	遠足→緑ヶ丘公園
24日	土	
25日	日	
26日	月	
27日	火	児童会
28日	水	西部2校低学年生活科見学
29日	木	
30日	金	遠足（予備日）

* 予定変更は各学級通信でご確認ください。